

会社概要

(2020年6月30日現在)

- **社名** 株式会社C&Gシステムズ
(C&G SYSTEMS INC.)
- **設立** 2007年7月2日
- **資本金** 5億円
- **従業員数** 249名(連結)
- **本社所在地** (東京)
〒140-0002
東京都品川区東品川二丁目2番24号
天王洲セントラルタワー19F

(北九州)
〒806-0067
福岡県北九州市八幡西区引野一丁目5番15号
- **電話番号** 03-6864-0777 (代表)
- **事業内容** 金型を中心に量産製造を支援するCAD/CAMシステム、生産管理システム等の開発、販売、サポート
- **主な拠点(国内)** 東京支店、大宮支店、名古屋支店、大阪支店、九州支店

(テクニカルセンター) インドネシアテクニカルセンター

(海外子会社) CGS ASIA CO., LTD. (タイ)
CGS NORTH AMERICA INC. (CANADA) (カナダ)
Tritech International, LLC (アメリカ)

(海外代理店) IGPNET社 (韓国)
Shanghai C.J System Technology社 (中国)
Createwell社 (台湾)

株主メモ

- **事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月開催
- **基準日** 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当金 毎年12月31日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- **株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- **同事務取扱場所** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

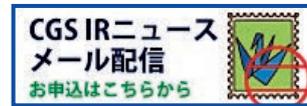
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
- **公告方法** 電子公告 (<http://www.cgsys.co.jp/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- **単元株式数** 100株
- **上場証券取引所** 東京証券取引所 市場第二部

C&Gシステムズ IRサイトのご紹介

当社への理解をより深めていただくため最新IR情報を掲載したIRサイトをご活用下さい。

IRメールニュース配信

IR関連情報を掲載した「CGS IR MAIL NEWS」を配信しております。メールアドレスご登録はCGSのIRサイトから！



個人投資家の皆さまへ

当社の事業内容、強み、業績等、当社の情報をまとめ、分かりやすくご紹介しております。



<http://www.cgsys.co.jp/jp/ir/>



決算説明会動画

株主の皆さまに広く当社の決算概要をご理解いただくため、社長の塩田による決算説明会動画を掲載しております。



会社紹介ムービー

当社で働く社員の様子、ユーザー様のインタビューを交えた、当社の会社紹介ムービーをご覧ください。



CREATIVE & GLOBAL & SOLUTION

世界を築く、創造のソリューション。

株式会社C&Gシステムズ

証券コード：6633

14th Interim Business Report

第14期第2四半期 株主通信
2020年1月1日～2020年6月30日

株主の皆さまには、いつも変わらぬご支援を賜り誠にありがとうございます。2020年12月期第2四半期の営業概況について、ご報告申し上げます。

2020年12月期第2四半期の業績は？

新型コロナウイルス感染対策により営業機会減少
売上高△7.7%、営業利益△12.2%の減収減益で推移

当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は売上高が19億76百万円、営業利益が1億40百万円の減収減益となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止策の実施に伴う営業機会の減少が収益に大きく影響しました。

(1) CAD/CAMシステム等事業

国内では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため展示会およびセミナーの中止、ユーザー先への訪問制限等を余儀なくされる中、オンラインツールを活用した営業を積極的に展開し収益につなげてきました。しかしながら営業機会の減少をカバーするまでには至らず製品販売は伸び悩みました。一方保守売上においては、テレワーク下であっても製品バージョンアップおよび技術サポートの定期的な提供を従前どおり実施したことにより、高い保守更新率を維持し収益に貢献しました。

海外では、タイおよびインドネシア等のASEAN地域では自動車関連業の稼働率低下に伴い需要が大幅に減少したことなどから製品販売が低調に推移したものの、韓国ではオンラインツールを活用した営業が奏功し堅調に推移しました。

(2) 金型製造事業

金型製造事業では、新規プロジェクトの受注など2019年

下期の受注状況が堅調に推移したことから第1四半期の売上は伸長しましたが、当第2四半期は新型コロナウイルスの影響拡大により受注環境は次第に悪化いたしました。

2020年下期の動向は？

通期連結業績予想および期末配当予想を「未定」に変更
政府補助金案件の受注、オンラインツール活用に注力

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、その影響の程度を見通すのが現時点では困難であるため、今年2月に公表した通期連結業績予想および期末配当予想を取り下げ、「未定」に変更いたしました。

そのような状況下ではありますが、下半期においては、本年度も引き続き実施されている政府補助金案件を確実に収益につなげるとともに、オンラインツールを活用した講習会、セミナー等の取り組みにより新たな顧客層の獲得を目指してまいります。

また今年9月には宮城県仙台市に東北オフィスを開設することとなりました。東北エリアでの地元密着型CAD/CAMソフトウェアメーカーを目指し営業活動を推進していく所存です。

今後も世界のモノづくり分野において、「グローバル・ニッチ・トップ」を目指し、顧客満足度向上、ひいては企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き当社へのご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年9月吉日

代表取締役社長
塩田 聖一



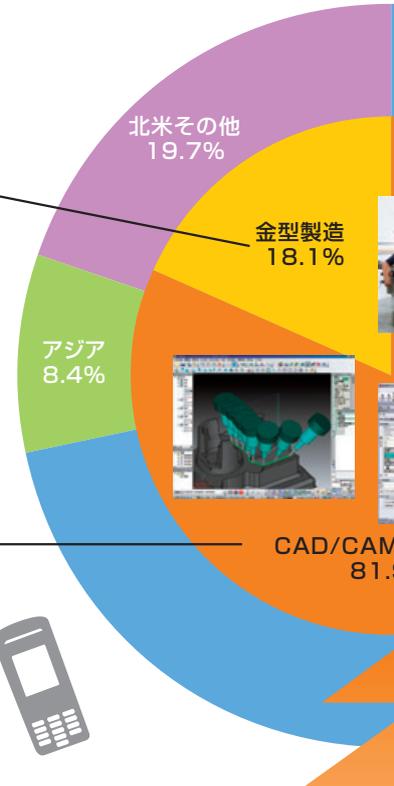
金型製造事業

北米を拠点に、自動車部品等の元となる金型製造の請負、および関連設備の販売・輸出入を行います。



OEM事業

金型関連市場、隣接市場等に対し、既存のコア技術を戦略的に提供することで新規ビジネスの創出を図ります。



CAD/CAMシステム



**CAD/CAM
パッケージ事業**

金型設計加工分野を主とした自社開発CAD/CAMパッケージ製品の販売・保守サービスを行います。



日本
71.9%

製造向けSI事業

金型製造の全工程に対する作業の効率化、標準化支援ツールの企画・開発・販売・サポートを行います。



システム等
9%

システム等事業 主力製品

EXCESS-HYBRID II
CAD/CAMシステム



AIQ
金型・部品製造業に特化した
当社独自のIoTソリューション



**CGSでは既存事業をコアに、
「量産市場、金型内製市場、アジアを主としたグローバル展開」
「技術の深耕によるIoT分野等への市場拡大」「新規事業の創出」等に取り組み、
世界のものづくりに貢献する製品を創出しております。**

「CAM-TOOL」最新バージョン「V16.1」リリース

2020年4月、金型向けCAMソフトウェア「CAM-TOOL」の新版「V16.1」をリリースしました。本バージョンでは、「同時5軸データの自動変換機能」のアルゴリズムを強化、演算時間を従来比で60%短縮しました。また3軸パスをベースに、工具を傾ける必要がある部位に限定した5軸変換機能の実装、回転軸の無駄な動作を排除し、軸を固定化することで同時に動く軸数を抑制可能とすることなどにより、ユーザーは最適化された高精度な加工データを容易に作成することが可能となりました。

「EXCESS-HYBRID II」最新バージョン「V5.1」リリース

2020年2月、金型向け2次元・3次元融合型のCAD/CAMソフトウェア「EXCESS-HYBRID II」の新版「V5.1」をリリースしました。本バージョンでは、マシニングセンター用の拡張機能として、「3軸CAMオプション」を新設、これまでの2軸による穴あけやポケット加工に加え、CAMでも3次元の形状を認識できるようになり、3軸パスが混在した加工データを短時間で作成することが可能となりました。

部品加工市場向け新製品「Parts CAM」リリース

部品加工市場向け新製品「Parts CAM (パーツキャム)」を開発、2020年2月にリリースしました。「Parts CAM」は、金属部品加工に必要な加工図設計・モデリングなどのCAD機能から、穴あけ・2軸(2.5軸)のポケット加工・3軸加工までのCAM機能をトータルにサポートするCAD/CAMシステムです。

現在、機械部品・機構部品などの加工では、設計者が部品形状の属性を加工者に正確に伝える手段として2次元の図面が多用されており、穴やポケット、2.5次元(*)形状部は操作が容易な2次元CAMからツールパスを作成し、3次元形状部は他の3次元CAMからツールパスを作成するケースが多くあります。

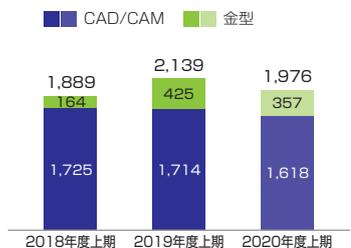
「Parts CAM」では、2次元図面のみによる加工データ作成に加え、3次元モデルの認識も可能とすることで、穴やポケット、2.5次元形状などの加工部位の自動抽出や、曲面を含む荒取り用のパスなども素早く柔軟に作成することが可能となります。特に、2~2.5次元形状が主体で3次元の幾何形状を含んだ機械・機構部品やその試作部品などの加工に効果を発揮します。

(※) 3次元と比較して簡易的に表示された立体。

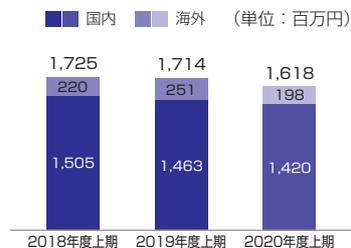
Parts CAM
EXCESS CAM Limited Edition



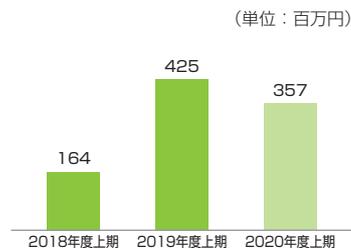
売上高 (単位：百万円)



CAD/CAMシステム等事業 売上高 (単位：百万円)



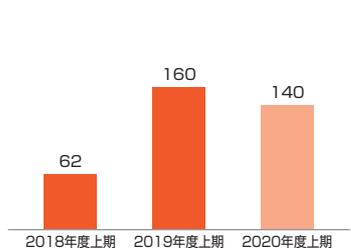
金型製造事業 売上高 (単位：百万円)



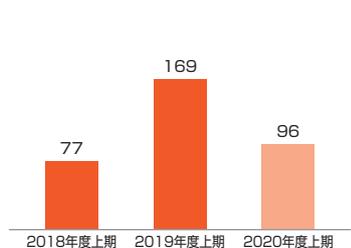
売上面

CAD/CAMシステム等事業の売上高は、前年同四半期比で5.6%減少しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため展示会およびセミナーの中止、ユーザー先への訪問制限等を余儀なくされる中、オンラインツールを活用した営業を積極的に展開、また保守においてもテレワーク下で製品バージョンアップおよび技術サポートの定期的な提供を従前どおり実施しましたが、営業機会の減少をカバーするまでには至りませんでした。金型製造事業の売上高は、前年同四半期比で15.9%減少しました。2019年下期の受注状況が堅調に推移したことから1-3月期の売上は伸びましたが、4-6月期は新型コロナウイルスの影響拡大により受注環境は次第に悪化いたしました。

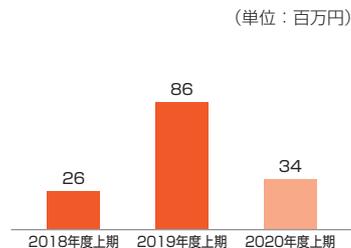
営業利益 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する四半期純利益 (単位：百万円)



利益面

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響による営業機会の減少に伴う旅費交通費の減少、イベント費用の未発生等により販管費が大きく減少しましたが、売上減少をカバーするまでには至らず、これらの結果営業利益は前年同四半期比△12.2%となりました。さらに営業外費用として投資有価証券評価損を計上したことなどから、経常利益は前年同四半期比△43.1%、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比△60.2%となりました。

通期の見通し

当社グループの主要顧客である金型製造業において、新型コロナウイルス感染拡大の影響により製品・部品メーカーの生産調整・休業が発生し受注が減少した場合、一時的に設備投資を抑制せざるを得ない状況となる可能性があります。新型コロナウイルス感染拡大が収束したとしても、ユーザーの設備投資意欲が今後どの程度回復するのか、その度合いについては、現時点での算定が困難な状況となっております。このため今回、2020年2月14日に公表した2020年12月期の連結業績予想および期末配当予想を取り下げ、未定といたしました。予想が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

役員の状況 (2020年6月30日現在)

代表取締役会長	山口 修司
代表取締役社長	塩田 聖一
常務取締役	伴野 裕之
取締役	寺崎 和彦
取締役	春日 勝人
取締役	小島 利幸
常勤監査等委員	佐藤 淳
監査等委員(社外取締役)	山田 英雄
監査等委員(社外取締役)	橋本 光

株式情報 (2020年6月30日現在)

株式の状況

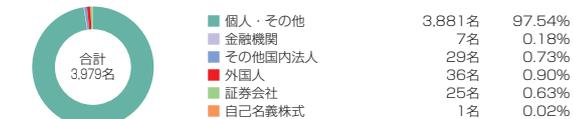
発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	9,801,549株
株主数	3,979名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社山口クリエイト	1,672,190	17.06
日本生命保険相互会社	459,740	4.69
山口 修司	293,169	2.99
光通信株式会社	221,200	2.26
リズム時計工業株式会社	210,100	2.14
自己株式	200,182	2.04
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	189,500	1.93
C&Gシステムズ従業員持株会	186,269	1.90
株式会社ナガワ	121,200	1.24
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	115,400	1.18

株式分布状況

株式分布状況(株主数別)



株式分布状況(株式数別)

